

36

# 日建塗装工業(株)のコーティングで 皆様の課題を解決します

## 日建塗装工業株式会社

TEL.03-3801-2165 FAX.03-3807-7139

URL <http://www.nikken-toso.co.jp/>



砂田 耕作  
代表取締役社長

代表者：代表取締役社長 砂田 耕作

所在地：〒116-0002 荒川区荒川7-18-2

資本金：1億円

従業員：81人

創業年：昭和22年

業種：その他の金属表面処理業

事業内容：ふっ素樹脂・PEEK樹脂・

その他スーパーエンブラ等による機能コーティング

### 金属表面コーティングのスペシャリスト

昭和22年に創業し、創業約75年を迎える。当初は、建材の塗装を主に行っており、建築の現場で活躍する塗装業であった。転機は昭和30年代後半、これからは付加価値が求められる時代と考え、金属表面のコーティング業へのシフトを図ったことによる。業態転換への挑戦が実り、昭和41年にデュポン社指定加工ライセンス工場として認定され、ふっ素樹脂による各種工業用品のコーティングを開始したことをきっかけに大きく飛躍した。

その後、昭和43年に米国以外で初めてデュポン社から Industrial Applicator として指定を受けたが、この地位に満足せず、研究開発を続けてきた。その結果、摺動性に優れた PEEKCOAT®、離形性に優れたノンスティックコーティング、耐熱性に優れたセラミックコーティングなど、多様な高機能なコーティングを開発してきた。又、近年では、熱溶着金型の離型に特化した「Thermo Pro Release (サーモプロリリース)」を開発した。



本社



春日部工場

### 付加価値の高い製品を作っていく

企業理念である「立数」(数字は経営の鏡である。これにしっかりと立ち合い、客観的に見る事が重要である)を念頭におき、これからも積極的な経営を行っていく。ニーズが多様化し、技術力も日々進歩していく中で、積極的な経営を行うためには、「他社と同様な製品を作ってもしかなかったが」と考え、付加価値の高い新製品・新技術を開発し続けていく構えだ。そのためには、開発力・技術力・情報が欠かせない。

「どこにも負けない研究開発力と技術力」を獲得し強みを

より一層強化することに加え、異業種交流会などの機会も活用しながらアンテナを広くして情報収集を行い、目標を実現させていくという。

コーティングにより製品に機能性を付与する



耐蝕性



キズ防止性



耐摩耗性



非粘着性



### 様々なコーティングのニーズに対応できる 研究開発力・技術力

当社は、「今までにない製品を開発し続けることが企業の未来に繋がる」と考え、創業時から研究施設を設けている。この考えが現在まで引き継がれ、業界でもトップクラスの研究開発力を持ち、数多くの特許も取得している。顧客のニーズに柔軟に対応できるこの研究開発力こそが強みであり、当社の成長をもたらしてきた。

また、技術力も強みの1つである。大きさも形も材質も異なる様々な品物に高品質なコーティングを行うためには、機械のみで対応することはできず、熟練職人の技術力が必要不可欠となる。当社では、研修などを通じて、技術力を磨く機会を積極的に提供しており、人材育成に注力している。

#### ▣ 主な保有設備

・真空焼成炉 2台 ・連続炉 4台 ・バッチ炉 16台 ・クリーンルーム設備 2ヶ所 ・プラスト機 10台

#### ▣ 主な認証・実績等

・ISO9001：2015 認証取得  
・ISO14001：2015 認証取得 ・特許 多数取得